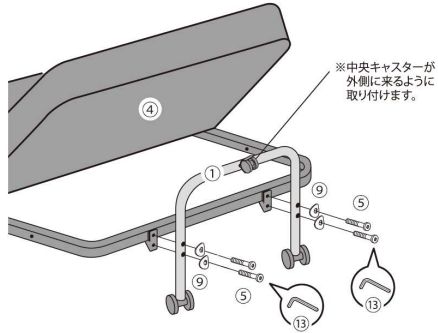


組立上の注意

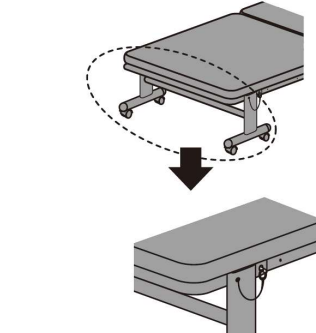
- 床に傷が付かないように、布やダンボール等を敷き、その上で作業してください。
- 安全に組み立てるために、二人以上で作業を行うことをお勧めします。
- 組立は、平らな所で行ってください。
- 組立中のボルトやネジは仮止めておき、最後にしっかり締めてください。

重量があり危険です。必ず二人以上で作業してください。

- 1** ④マットレスに①ヘッドフレームを、
⑤ボルト(短)、⑨波ワッシャーで仮止めます。(⑬レンチ使用)



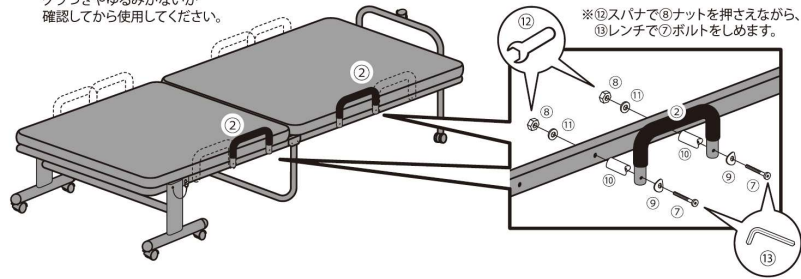
- 2** ⑩脚を⑥ボルト(中)、⑩波ワッシャーで仮止めます。(⑬レンチ使用)



- 3** 組み立てたベッドに②取っ手を外側から⑦ボルト(長)、⑩波ワッシャー、⑩スペーサーで、内側から⑧ナット、⑩ワッシャーで仮止めます。(⑫スパナ、⑬レンチ使用)

※予め、取っ手を取り付ける位置を決めてください。後で取り付けなおすこともできます。

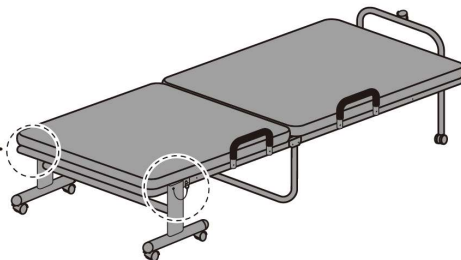
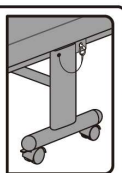
最後に各ボルトをしっかり締めなおし、グラつきやゆるみがないか確認してから使用してください。



使用方法

注意

使用時は必ず右図の様に脚部2ヶ所の所定の穴に、ストッパーピンを差し込んでください。



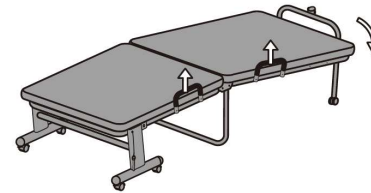
折りたたみ方

注意 折りたたむ時に指等をはさまないように、ご注意ください。

- 1** ① キャスターのロックを外し、脚のストッパーピン(左右各1ヶ所、合計2ヶ所)を引き抜きます(右図参照)。
② AまたはBの方法で、ベッドをたたみます。



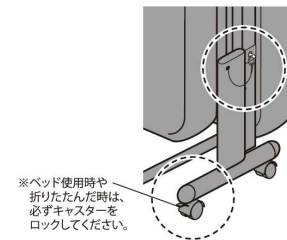
- A** 取っ手がベッド中央にある場合。
取っ手を持ち上げながら、ヘッドフレームを下げるようにして、たたみます。
※ベッドの裏側に手を入れないでください。



- B** 取っ手がベッドの端にある場合。
ベッド中央部の脇または裏を持ち上げ、半分くらい立ち上げたら、いったん止めて、手を挟まないように両側からたたんでください。

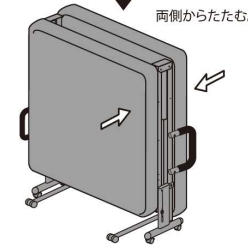


- 2** 最後にベッドが開かないように、ストッパーピンを差し込んで固定してください。
※ベッドを開く場合は、逆の手順で行ってください。



注意

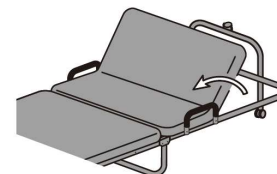
使用時は必ず下図の様に脚部2ヶ所にある所定の穴にストッパーピンを差し込んでください。



リクライニング方法

警告 寝たままのリクライニング調節はお止めください。大変危険です。

●マットの起こし方



取っ手側のマットを持ち、ベッドの中央部を押さえながら起こします。
14段階のリクライニングが可能です。

●マットの倒し方

